

## 医学院医科学専攻修士課程 アセスメント・チェックリスト

### 医学院医科学専攻修士課程の学位授与水準(DP)

|     |  |
|-----|--|
| DP1 | 自己の研究に関連する先行知識と知見を理解するとともに、これを適切かつ正当に評価し、自らの表現において論述することができる。  |
| DP2 | 研究の立案、科学的データの収集と解析、科学的データに基づいた論理的思考などを行う能力を備え、すべての実験や観察は誤差を含むことを理解し、結果の信頼性・再現性に対する科学者としての基本的態度を十分に身に付けている。 |
| DP3 | 学会等の公的な研究発表の場で、自己の研究成果を発表し議論する能力・技能を備えている。   |
| DP4 | 学術雑誌等に掲載される程度の内容と形式を備えた論文を執筆できる力を備えている。  |

| 番号 | 名称               | 実施時期         | 周期    | 対象          | 内容, 質問項目等                 | 手法   | 評価者    | 結果の活用方法                               | 実施者   |
|----|------------------|--------------|-------|-------------|---------------------------|--|--------|---------------------------------------|-------|
| 1  | 成績評価             | 4, 9月        | 毎年    | 1～2年生       | ・成績の点検                    | 授業科目の成績分布により点検する。  | 教務委員会  | 成績分布を点検し、その分析結果に基づき、今後のカリキュラム改革を検討する。 | 医学院   |
| 2  | 学位論文審査           | 4, 7, 10, 1月 | 毎年    | 2年生         | ・単位修得状況、研究成果の発表・執筆状況等     | 発表形式での審査、単位修得状況の点検                                       | 教授会    | DPの達成度を点検するとともに、今後のカリキュラム改革を検討する。     | 医学院   |
| 3  | 大学院生調査           | 随時           | 1年に1回 | 1～2年生       | ・学習状況<br>・コンピテンシーの習熟度     | Webアンケートシステム   | 学生     | 今後の教育制度改革の参考とする。                      | 総合IR室 |
| 4  | 修了時調査            | 6,9,12,3月    | 毎年    | 2年生         | ・カリキュラム, 研究指導の満足度等        | 質問紙  | 学生     | 今後のカリキュラム改革の参考とする。                    | 医学院   |
| 5  | 修了生調査            | 10月          | 毎年    | 修了後10年目の修了生 | ・大学院教育の有用性と現在の状況          | 質問紙  | 修了生    | 今後の教育制度改革の参考とする。                      | 医学院   |
| 6  | 企業等調査<br>(就職先調査) | 1～3月         | 3年に1回 | 修了生の就職先     | ・企業等からのアドバイス              | 質問紙  | 企業等の職員 | 今後の教育制度改革の参考とする。                      | 総合IR室 |
| 7  | DPによるカリキュラム点検    | 随時           | 3年に1回 | カリキュラム      | ・DPを実現できるカリキュラムになっているかの点検 | ナンバリング, カリキュラムマップ, 標準修業年限内での修了率, 就職状況などによるDPとカリキュラムの相互参照 | 教務委員会  | DPとカリキュラムのバランスが悪い場合はいずれかを調節する。        | 医学院   |

## 医学院医学専攻博士課程 アセスメント・チェックリスト

### 医学院医学専攻博士課程の学位授与水準(DP)

|     |  |
|-----|--|
| DP1 | 自己の研究に関連する先行知識と知見を理解するとともに、これを適切かつ正当に評価し、自らの表現において論述することができる。  |
| DP2 | 研究の立案、科学的データの収集と解析、科学的データに基づいた論理的思考などを行う能力を備え、すべての実験や観察は誤差を含むことを理解し、結果の信頼性・再現性に対する科学者としての基本的態度を十分に身に付けている。 |
| DP3 | 国内外を問わず学会等の公的な研究発表の場で、自己の研究成果を発表し議論する能力・技能を備えている。  |
| DP4 | 学術雑誌または独自の著作等において、当該研究分野または社会に有意義な貢献をする論文を執筆する能力・技能を備えている。   |

| 番号 | 名称               | 実施時期         | 周期    | 対象          | 内容, 質問項目等                                   | 手法   | 評価者      | 結果の活用方法                           | 実施者   |
|----|------------------|--------------|-------|-------------|---|--|----------|-----------------------------------|-------|
| 1  | 中間審査             | 5, 11月       | 毎年    | 3年生         | ・単位修得状況, 研究遂行状況, 学位論文に係る基礎論文作成状況, 学会発表等の状況等 | 発表形式での審査, 単位修得状況の点検  | 教務委員会    | 今後のカリキュラム改革を検討する。                 | 医学院   |
| 2  | 学位論文審査           | 4, 7, 10, 1月 | 毎年    | 4年生         | ・単位修得状況、研究成果の発表・執筆状況、学術雑誌等投稿・掲載状況等          | 発表形式での審査、単位修得状況の点検   | 教授会      | DPの達成度を点検するとともに、今後のカリキュラム改革を検討する。 | 医学院   |
| 3  | 大学院生調査           | 随時           | 1年に1回 | 1～4年生       | ・学習状況<br>・コンピテンシーの習熟度                       | Webアンケートシステム   | 学生       | 今後の教育制度改革の参考とする。                  | 総合IR室 |
| 4  | 修了時調査            | 6,9,12,3月    | 毎年    | 4年生         | ・カリキュラム, 研究指導の満足度等                          | 質問紙  | 学生       | 今後のカリキュラム改革の参考とする。                | 医学院   |
| 5  | 修了生調査            | 10月          | 毎年    | 修了後10年目の修了生 | ・大学院教育の有用性と現在の状況                            | 質問紙  | 修了生      | 今後の教育制度改革の参考とする。                  | 医学院   |
| 6  | 企業等調査<br>(就職先調査) | 1月           | 3年に1回 | 博士課程修了生の就職先 | ・就職先(医療機関等)からのアドバイス                         | 質問紙  | 医療機関等の職員 | 今後の教育制度改革の参考とする。                  | 医学院   |
| 7  | DPによるカリキュラム点検    | 随時           | 3年に1回 | カリキュラム      | ・DPを実現できるカリキュラムになっているかの点検                   | ナンバリング, カリキュラムマップ, 標準修業年限での修了率, 就職状況, 学位論文に係る基礎論文掲載状況追跡調査などによるDPとカリキュラムの相互参照 | 教務委員会    | DPとカリキュラムのバランスが悪い場合はいずれかを調節する。    | 医学院   |